



2025年3月期 決算短信〔日本基準〕(連結)

2025年5月14日
上場取引所 東

上場会社名 東邦アセチレン株式会社
 コード番号 4093 URL <https://www.toho-ace.co.jp/>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 堀内 秀敏
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役常務執行役員 (氏名) 佐古 慶治 (TEL) 022-385-7692
 管理本部長
 定時株主総会開催予定日 2025年6月26日 配当支払開始予定日 2025年6月3日
 有価証券報告書提出予定日 2025年6月25日
 決算補足説明資料作成の有無 : 有
 決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2025年3月期の連結業績(2024年4月1日~2025年3月31日)

(1) 連結経営成績

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2025年3月期	34,804	△1.7	1,914	△9.5	2,170	△11.1	1,287	△9.1
2024年3月期	35,423	3.9	2,116	39.1	2,441	45.0	1,415	43.2
(注) 包括利益	2025年3月期		1,414百万円(△12.2%)		2024年3月期		1,611百万円(44.6%)	

	1株当たり当期純利益	潜在株式調整後1株当たり当期純利益	自己資本当期純利益率	総資産経常利益率	売上高営業利益率
	円 銭	円 銭	%	%	%
2025年3月期	37.03	—	7.2	6.4	5.5
2024年3月期	40.74	—	8.3	7.5	6.0

(参考) 持分法投資損益 2025年3月期 28百万円 2024年3月期 54百万円

(注) 当社は、2024年1月1日付けで普通株式1株につき5株の割合で株式分割を行っております。前連結会計年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定し、「1株当たり当期純利益」を算定しております。

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2025年3月期	33,642	20,392	54.4	526.33
2024年3月期	33,660	19,478	52.0	503.50

(参考) 自己資本 2025年3月期 18,304百万円 2024年3月期 17,501百万円

(注) 当社は、2024年1月1日付けで普通株式1株につき5株の割合で株式分割を行っております。前連結会計年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定し、「1株当たり純資産」を算定しております。

(3) 連結キャッシュ・フローの状況

	営業活動によるキャッシュ・フロー	投資活動によるキャッシュ・フロー	財務活動によるキャッシュ・フロー	現金及び現金同等物期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
2025年3月期	2,231	△993	△730	9,495
2024年3月期	2,406	△1,463	△492	8,987

2. 配当の状況

	年間配当金					配当金総額(合計)	配当性向(連結)	純資産配当率(連結)
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計			
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	百万円	%	%
2024年3月期	—	25.00	—	9.00	—	487	34.4	2.9
2025年3月期	—	5.00	—	9.00	14.00	487	37.8	2.7
2026年3月期(予想)	—	5.00	—	9.00	14.00		40.6	

(注) 当社は、2024年1月1日付けで普通株式1株につき5株の割合で株式分割を行っております。2024年3月期の1株当たり期末配当金額については、株式分割後の金額を記載し、年間配当金合計は「—」と記載しております。なお、当該株式分割を考慮しない場合の2024年3月期の1株当たりの年間配当金合計は、70.00円となります。

3. 2026年3月期の連結業績予想(2025年4月1日~2026年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	16,500	1.1	700	△24.8	800	△25.8	500	△19.6	14.38
通期	35,000	0.6	1,900	△0.8	2,000	△7.9	1,200	△6.8	34.51

※ 注記事項

- (1) 期中における連結範囲の重要な変更 : 無
- (2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数 (普通株式)

① 期末発行済株式数 (自己株式を含む)	2025年3月期	35,020,000株	2024年3月期	35,020,000株
② 期末自己株式数	2025年3月期	242,925株	2024年3月期	259,920株
③ 期中平均株式数	2025年3月期	34,770,537株	2024年3月期	34,750,466株

(注) 当社は、2024年1月1日付けで普通株式1株につき5株の割合で株式分割を行っております。前連結会計年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定し、「発行済株式数 (普通株式)」を算定しております。

(参考) 個別業績の概要

1. 2025年3月期の個別業績 (2024年4月1日~2025年3月31日)

(1) 個別経営成績 (%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2025年3月期	16,727	0.2	648	△16.6	1,128	△9.0	818	△8.3
2024年3月期	16,694	3.4	777	81.4	1,240	54.1	893	48.4
	1株当たり 当期純利益		潜在株式調整後 1株当たり当期純利益					
	円 銭		円 銭					
2025年3月期	23.52		—					
2024年3月期	25.67		—					

(注) 当社は、2024年1月1日付けで普通株式1株につき5株の割合で株式分割を行っております。前事業年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定し、「1株当たり当期純利益」を算定しております。

(2) 個別財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2025年3月期	17,186	8,457	49.2	242.87
2024年3月期	17,519	8,127	46.4	233.51

(参考) 自己資本 2025年3月期 8,457百万円 2024年3月期 8,127百万円

(注) 当社は、2024年1月1日付けで普通株式1株につき5株の割合で株式分割を行っております。前事業年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定し、「1株当たり純資産」を算定しております。

2. 2026年3月期の個別業績予想 (2025年4月1日~2026年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	8,000	2.3	500	△30.8	400	△24.8	11.49
通 期	17,000	1.6	1,100	△2.6	800	△2.3	22.97

※ 決算短信は公認会計士又は監査法人の監査の対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料4ページ「1.経営成績等の概況(4)今後の見通し」をご覧ください。

(決算補足説明資料の入手方法について)

決算補足説明資料は2025年5月14日に当社ホームページに掲載しております。

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況	2
(1) 当期の経営成績の概況	2
(2) 当期の財政状態の概況	3
(3) 当期のキャッシュ・フローの概況	3
(4) 今後の見通し	4
2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方	4
3. 連結財務諸表及び主な注記	5
(1) 連結貸借対照表	5
(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書	7
連結損益計算書	7
連結包括利益計算書	8
(3) 連結株主資本等変動計算書	9
(4) 連結キャッシュ・フロー計算書	11
(5) 連結財務諸表に関する注記事項	13
(継続企業の前提に関する注記)	13
(表示方法の変更)	13
(セグメント情報等)	13
(1株当たり情報)	18
(重要な後発事象)	18
4. 役員の変動	19

1. 経営成績等の概況

(1) 当期の経営成績の概況

当連結会計年度におけるわが国経済は、雇用環境や所得水準が改善する中で、経済活動は緩やかな回復基調が期待されるものの、一方で、不安定な国際情勢を背景とする原材料・エネルギー価格の高止まりや、円安基調の継続による物価の上昇等、依然として先行き不透明な状況が続いております。

このような状況下、当社グループの連結業績の売上高は348億4百万円と前連結会計年度に比べ6億19百万円(1.7%)の減少となり、営業利益は19億14百万円と前連結会計年度に比べ2億2百万円(9.5%)の減少、経常利益は21億70百万円と前連結会計年度に比べ2億70百万円(11.1%)の減少、親会社株主に帰属する当期純利益は12億87百万円と前連結会計年度に比べ1億28百万円(9.1%)の減少となりました。

セグメントごとの経営成績は、次のとおりであります。

ガス関連事業

ガス関連事業の売上高は、211億60百万円と前連結会計年度に比べ1億24百万円(0.6%)増加しましたが、営業利益は19億17百万円と前連結会計年度に比べ1億74百万円(8.3%)減少しました。

ガス関連事業の状況といたしましては、窒素は発電所向け、液化石油ガスは暖冬の影響により出荷数量は減少しましたが、酸素は工業用向けに出荷が好調であったこと及び液化石油ガスは輸入価格の変動に伴い販売価格が上昇したことから、売上高は増加しました。

利益面におきましては、多賀城工場の大規模定期修理を実施したことにより、営業利益は減少しました。

エスプーマ関連事業

エスプーマ関連事業の売上高は、17億60百万円と前連結会計年度に比べ30百万円(1.7%)減少しましたが、営業利益は5億36百万円と前連結会計年度に比べ52百万円(10.9%)増加しました。

エスプーマ関連事業の状況といたしましては、食品関連器材の需要が減少したこと等から売上高は減少しました。営業利益は、食品用ガス容器の購入が前期と比較し減少したことにより増加しました。

器具器材関連事業

器具器材関連事業の売上高は、95億13百万円と前連結会計年度に比べ10億10百万円(9.6%)減少、営業利益は3億32百万円と前連結会計年度に比べ1億69百万円(33.7%)減少しました。

器具器材関連事業の状況といたしましては、溶接材料は自動車向け及び建設向け、溶接切断器具は工業用向けの大型機械及び消耗品の需要が減少したことにより売上高及び営業利益は減少しました。

自動車機器関連事業

自動車機器関連事業の売上高は、9億97百万円と前連結会計年度に比べ3億54百万円(55.2%)増加、営業利益は前連結会計年度に比べ29百万円増加し、22百万円の営業利益(前連結会計年度は7百万円の営業損失)となりました。

自動車機器関連事業の状況といたしましては、自動車部品メーカーの国内外の設備投資需要が増加したことにより売上高及び営業利益は増加しました。

製氷機関連事業

製氷機関連事業の売上高は、11億2百万円と前連結会計年度に比べ89百万円(7.5%)減少しましたが、営業利益は2億7百万円と前連結会計年度に比べ87百万円(73.5%)増加しました。

製氷機関連事業の状況といたしましては、製氷・冷凍機械の大型物件の減少により売上高は減少しましたが、製造コストの低減を図り営業利益は増加しました。

その他

その他の売上高は、2億69百万円と前連結会計年度に比べ32百万円(13.5%)増加、営業利益は56百万円と前連結会計年度に比べ7百万円(14.9%)増加しました。

その他の状況といたしましては、医療用ガス配管工事が増加したことにより、売上高及び営業利益は増加しました。

(2) 当期の財政状態の概況

当連結会計年度末における総資産は、336億42百万円となり、前連結会計年度末に比べ18百万円の減少となりました。この主な要因は、多賀城工場大規模定期修理に伴う設備更新等により有形固定資産が増加(2億98百万円)、有価証券購入により投資有価証券が増加(4億68百万円)した一方で、器具器材関連事業等の売上高減少により売上債権が減少(15億33百万円)したことによるものであります。

負債は、132億49百万円となり、前連結会計年度末に比べ9億32百万円の減少となりました。この主な要因は、器具器材関連事業等の売上高減少に伴い仕入債務が減少(10億89百万円)したことによるものであります。

純資産は、203億92百万円となり、前連結会計年度末に比べ9億14百万円の増加となりました。この主な要因は、配当金の支払いによる減少(4億87百万円)がありましたが、親会社株主に帰属する当期純利益を計上(12億87百万円)したことによるものであります。

この結果、当連結会計年度末の自己資本比率は前連結会計年度末に比べ増加(2.4%)し、54.4%となりました。

(3) 当期のキャッシュ・フローの概況

現金及び現金同等物

当連結会計年度末における現金及び現金同等物(以下、「資金」という。)は、94億95百万円となり、前連結会計年度末より5億7百万円(5.6%)の増加となりました。

営業活動で得られた資金は22億31百万円、投資活動で使用した資金は9億93百万円、財務活動で使用した資金は7億30百万円となり、現金及び現金同等物は増加となりました。

営業活動によるキャッシュ・フロー

売上債権及び契約資産の回収により増加しましたが、仕入債務の支払い及び税金等調整前当期純利益が減少したこと等により、前連結会計年度に比べ1億74百万円(7.3%)減少しております。

投資活動によるキャッシュ・フロー

有形固定資産の取得による支出が減少したこと及び保険積立金の解約による収入が増加したこと等により、前連結会計年度に比べ4億69百万円(32.1%)支出が減少しております。

財務活動によるキャッシュ・フロー

主に長期借入による収入が減少したこと及び配当金の支払額が増加したこと等により、前連結会計年度に比べ2億37百万円(48.3%)支出が増加しております。

(4) 今後の見通し

今後の見通しにつきましては、原材料・エネルギー価格の高止まり、物流費上昇や労働力不足による物価上昇の進行に加え、米国の関税引き上げによる市場への影響などもあり、事業環境は先が見通せない状況が続くと思われ
ます。

このような状況の中で当社グループは、既存事業の競争力強化と成長分野への積極投資を行うとともに、人的資本経営を推進し、中期経営計画の諸施策を進めていく所存です。

2026年3月期は中期経営計画の最終年度となりますが、通期の連結業績予想につきましては、売上高350億円、営業利益19億円、経常利益20億円、親会社株主に帰属する当期純利益12億円としており、不確実性が高まる状況下では、中期経営計画達成のハードルは高くなっております。

先行きが不透明な状況が続きますが、事業ポートフォリオの変革を続けながら、社会から必要とされる「東北発のきらりと光る企業」を目指してまいります。

2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方

当社グループは、連結財務諸表の期間比較可能性及び企業間の比較可能性を考慮し、当面は、日本基準に基づき連結財務諸表を作成する方針であります。

なお、国際財務報告基準の適用につきましては、国内外の諸情勢を考慮の上、適切に対応していく方針であります。

3. 連結財務諸表及び主な注記

(1) 連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2024年3月31日)	当連結会計年度 (2025年3月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	8,987,916	9,495,192
受取手形	906,927	517,788
売掛金	5,902,667	4,822,653
契約資産	130,381	221,978
電子記録債権	2,669,702	2,605,718
商品及び製品	1,211,430	1,296,448
仕掛品	26,010	27,089
原材料及び貯蔵品	132,742	142,943
その他	355,666	372,746
貸倒引当金	△15,015	△12,978
流動資産合計	20,308,430	19,489,581
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	10,422,671	10,498,120
減価償却累計額	△6,715,351	△6,824,935
建物及び構築物(純額)	3,707,320	3,673,185
機械装置及び運搬具	6,424,082	6,589,897
減価償却累計額	△5,708,449	△5,767,504
機械装置及び運搬具(純額)	715,633	822,393
土地	5,559,013	5,476,178
リース資産	530,147	703,364
減価償却累計額	△175,695	△244,446
リース資産(純額)	354,452	458,917
建設仮勘定	59,328	258,640
その他	2,315,897	2,334,385
減価償却累計額	△2,144,861	△2,158,487
その他(純額)	171,035	175,897
有形固定資産合計	10,566,784	10,865,213
無形固定資産		
借地権	30,464	30,464
その他	99,400	76,026
無形固定資産合計	129,865	106,491
投資その他の資産		
投資有価証券	1,741,348	2,210,125
長期貸付金	355	3,225
繰延税金資産	558,119	560,325
その他	406,918	437,327
貸倒引当金	△51,598	△30,282
投資その他の資産合計	2,655,142	3,180,720
固定資産合計	13,351,791	14,152,425
資産合計	33,660,221	33,642,006

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2024年3月31日)	当連結会計年度 (2025年3月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	5,295,968	4,463,685
電子記録債務	1,232,433	975,301
短期借入金	3,200,000	3,180,000
1年内返済予定の長期借入金	82,796	81,996
リース債務	96,833	130,432
未払法人税等	544,706	380,464
契約負債	9,656	2,714
賞与引当金	407,603	406,439
役員賞与引当金	24,320	28,045
その他	998,025	1,232,128
流動負債合計	11,892,343	10,881,207
固定負債		
長期借入金	168,004	86,008
リース債務	283,398	358,363
役員退職慰労引当金	393,800	420,404
退職給付に係る負債	1,311,430	1,378,683
資産除去債務	45,694	45,952
その他	87,421	79,009
固定負債合計	2,289,750	2,368,421
負債合計	14,182,093	13,249,628
純資産の部		
株主資本		
資本金	2,261,000	2,261,000
資本剰余金	1,120,437	1,122,195
利益剰余金	14,128,562	14,928,632
自己株式	△65,945	△61,058
株主資本合計	17,444,053	18,250,769
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	57,814	53,449
その他の包括利益累計額合計	57,814	53,449
非支配株主持分	1,976,260	2,088,159
純資産合計	19,478,128	20,392,378
負債純資産合計	33,660,221	33,642,006

(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書

連結損益計算書

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)	当連結会計年度 (自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)
売上高	35,423,725	34,804,369
売上原価	24,249,078	23,830,335
売上総利益	11,174,646	10,974,034
販売費及び一般管理費	9,057,905	9,059,344
営業利益	2,116,740	1,914,690
営業外収益		
受取利息	777	3,536
受取配当金	19,849	29,450
受取賃貸料	128,096	125,447
補助金収入	78,252	32,008
保険解約返戻金	89,189	70,349
持分法による投資利益	54,028	28,195
その他	62,209	66,113
営業外収益合計	432,403	355,101
営業外費用		
支払利息	31,556	42,750
賃貸費用	47,738	49,344
貸倒引当金繰入額	21,281	—
その他	7,236	7,222
営業外費用合計	107,813	99,316
経常利益	2,441,331	2,170,475
特別利益		
固定資産売却益	8,306	22,542
投資有価証券売却益	—	12,228
助成金収入	—	23,938
補助金収入	7,729	68,753
特別利益合計	16,036	127,462
特別損失		
固定資産除売却損	6,617	53,967
減損損失	69,312	—
固定資産圧縮損	7,729	92,691
投資有価証券評価損	—	3,414
特別損失合計	83,659	150,073
税金等調整前当期純利益	2,373,708	2,147,864
法人税、住民税及び事業税	822,197	732,781
法人税等調整額	1,353	△2,695
法人税等合計	823,551	730,085
当期純利益	1,550,157	1,417,778
非支配株主に帰属する当期純利益	134,481	130,356
親会社株主に帰属する当期純利益	1,415,675	1,287,422

連結包括利益計算書

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)	当連結会計年度 (自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)
当期純利益	1,550,157	1,417,778
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	54,502	△3,225
持分法適用会社に対する持分相当額	6,891	△5
その他の包括利益合計	61,393	△3,230
包括利益	1,611,550	1,414,548
(内訳)		
親会社株主に係る包括利益	1,471,167	1,283,058
非支配株主に係る包括利益	140,382	131,490

(3) 連結株主資本等変動計算書

前連結会計年度(自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)

(単位：千円)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	2,261,000	1,120,578	13,165,149	△73,153	16,473,575
当期変動額					
剰余金の配当			△452,262		△452,262
親会社株主に帰属する 当期純利益			1,415,675		1,415,675
自己株式の取得				△125	△125
自己株式の処分		△141		7,332	7,191
株主資本以外の項目の 当期変動額(純額)					
当期変動額合計	—	△141	963,413	7,207	970,478
当期末残高	2,261,000	1,120,437	14,128,562	△65,945	17,444,053

	その他の包括利益累計額		非支配株主持分	純資産合計
	その他有価証券 評価差額金	その他の包括利益 累計額合計		
当期首残高	2,321	2,321	1,853,754	18,329,651
当期変動額				
剰余金の配当				△452,262
親会社株主に帰属する 当期純利益				1,415,675
自己株式の取得				△125
自己株式の処分				7,191
株主資本以外の項目の 当期変動額(純額)	55,492	55,492	122,506	177,998
当期変動額合計	55,492	55,492	122,506	1,148,477
当期末残高	57,814	57,814	1,976,260	19,478,128

当連結会計年度(自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)

(単位：千円)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	2,261,000	1,120,437	14,128,562	△65,945	17,444,053
当期変動額					
剰余金の配当			△487,352		△487,352
親会社株主に帰属する 当期純利益			1,287,422		1,287,422
自己株式の取得				△1	△1
自己株式の処分		1,757		4,889	6,647
株主資本以外の項目の 当期変動額(純額)					
当期変動額合計	—	1,757	800,070	4,887	806,715
当期末残高	2,261,000	1,122,195	14,928,632	△61,058	18,250,769

	その他の包括利益累計額		非支配株主持分	純資産合計
	その他有価証券 評価差額金	その他の包括利益 累計額合計		
当期首残高	57,814	57,814	1,976,260	19,478,128
当期変動額				
剰余金の配当				△487,352
親会社株主に帰属する 当期純利益				1,287,422
自己株式の取得				△1
自己株式の処分				6,647
株主資本以外の項目の 当期変動額(純額)	△4,364	△4,364	111,898	107,534
当期変動額合計	△4,364	△4,364	111,898	914,249
当期末残高	53,449	53,449	2,088,159	20,392,378

(4) 連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)	当連結会計年度 (自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前当期純利益	2,373,708	2,147,864
減価償却費	635,504	696,023
減損損失	69,312	—
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	17,458	△23,353
賞与引当金の増減額 (△は減少)	13,911	△1,164
役員賞与引当金の増減額 (△は減少)	5,580	3,725
役員退職慰労引当金の増減額 (△は減少)	9,270	26,603
退職給付に係る負債の増減額 (△は減少)	△42,892	67,252
受取利息及び受取配当金	△20,627	△32,986
支払利息	31,556	42,750
持分法による投資損益 (△は益)	△54,028	△28,195
投資有価証券評価損益 (△は益)	—	3,414
投資有価証券売却損益 (△は益)	—	△12,228
固定資産売却益	△8,306	△22,542
固定資産除売却損	6,617	53,967
保険解約返戻金	△89,189	△70,349
助成金収入	—	△23,938
補助金収入	△85,982	△100,761
固定資産圧縮損	7,729	92,691
売上債権及び契約資産の増減額 (△は増加)	△569,661	1,441,539
棚卸資産の増減額 (△は増加)	△57,341	△96,298
仕入債務の増減額 (△は減少)	687,144	△1,089,414
未払消費税等の増減額 (△は減少)	△26,238	9,748
契約負債の増減額 (△は減少)	△71,192	△6,941
その他	131,342	26,007
小計	2,963,675	3,103,414
利息及び配当金の受取額	23,035	38,029
利息の支払額	△31,307	△44,731
補助金の受取額	60,721	32,008
法人税等の支払額	△609,477	△897,023
営業活動によるキャッシュ・フロー	2,406,646	2,231,696

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)	当連結会計年度 (自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△998,626	△761,920
有形固定資産の売却による収入	9,259	87,928
無形固定資産の取得による支出	△40,693	△15,554
投資有価証券の取得による支出	△505,637	△464,276
投資有価証券の売却による収入	—	23,181
貸付けによる支出	△500	△4,000
貸付金の回収による収入	18,735	364
敷金の差入による支出	△39,805	—
助成金の受取額	—	23,938
補助金の受取額	25,261	68,753
保険積立金の積立による支出	△15,621	△93,955
保険積立金の解約による収入	89,189	141,268
その他	△5,062	475
投資活動によるキャッシュ・フロー	△1,463,500	△993,794
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入れによる収入	200,000	380,000
短期借入金の返済による支出	△330,000	△400,000
長期借入れによる収入	250,000	—
長期借入金の返済による支出	△56,168	△82,796
リース債務の返済による支出	△86,178	△120,774
自己株式の取得による支出	△125	△1
配当金の支払額	△451,621	△486,538
非支配株主への配当金の支払額	△18,640	△20,514
財務活動によるキャッシュ・フロー	△492,733	△730,625
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	450,413	507,275
現金及び現金同等物の期首残高	8,537,503	8,987,916
現金及び現金同等物の期末残高	8,987,916	9,495,192

(5) 連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(表示方法の変更)

(連結キャッシュ・フロー計算書関係)

前連結会計年度において、「投資活動によるキャッシュ・フロー」の「その他」に含めていた「保険積立金の積立による支出」は、金額的重要性が増したため、当連結会計年度より独立掲記することとしております。この表示方法の変更を反映させるため、前連結会計年度の連結財務諸表の組替えを行っております。

この結果、前連結会計年度の連結キャッシュ・フロー計算書において、「投資活動によるキャッシュ・フロー」の「保険積立金の積立による支出」△15,621千円を独立掲記しております。

(セグメント情報等)

(セグメント情報)

1 報告セグメントの概要

当社グループの報告セグメントは、当社の構成単位のうち分離された財務情報が入手可能であり、取締役会が、経営資源の配分の決定及び業績を評価するために、定期的に検討を行う対象となっているものであります。

当社グループは、商品・製品の種類及び性質により区分されたセグメントから構成されており、「ガス関連事業」、「エスプーマ関連事業」、「器具器材関連事業」、「自動車機器関連事業」、「製氷機関連事業」の5つのセグメントとしております。

「ガス関連事業」は、主に一般高圧ガスの製造販売を行っております。「エスプーマ関連事業」は、食品用ガス及び関連器材の販売を行っております。「器具器材関連事業」は、高圧ガスの使用に関連する消耗品等の販売を行っております。「自動車機器関連事業」は、自動車部品メーカーの生産ライン等の機器について仕入販売を行っております。「製氷機関連事業」は、漁協や食品メーカーへの機械の設計・施工を行っております。

2 報告セグメントごとの売上高、利益又は損失、資産、負債その他の項目の金額の算定方法

報告されている事業セグメントの会計処理の方法は、連結財務諸表作成において採用している会計処理の方法と概ね同一であります。

3 報告セグメントごとの売上高、利益又は損失、資産、負債その他の項目の金額に関する情報
前連結会計年度(自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)

(単位：千円)

	報告セグメント					
	ガス関連 事業	エスプーマ 関連事業	器具器材 関連事業	自動車機器 関連事業	製氷機 関連事業	計
売上高						
外部顧客への売上高	21,035,678	1,791,050	10,524,056	642,476	1,192,654	35,185,916
セグメント間の内部売上高又は振替高	—	—	—	—	—	—
計	21,035,678	1,791,050	10,524,056	642,476	1,192,654	35,185,916
セグメント利益又は損失(△)	2,091,628	483,517	501,635	△7,312	119,591	3,189,060
セグメント資産	18,637,707	584,189	7,529,263	644,967	978,411	28,374,539
その他の項目						
減価償却費(注)5	501,649	10,079	109,949	6,137	16,386	644,202
有形固定資産及び無形固定資産の増加額	1,110,312	36,566	92,555	—	5,419	1,244,853

(単位：千円)

	その他 (注) 1	合計	調整額 (注) 2、3	連結財務諸表 計上額 (注) 4
売上高				
外部顧客への売上高	237,808	35,423,725	—	35,423,725
セグメント間の内部売上高又は振替高	—	—	—	—
計	237,808	35,423,725	—	35,423,725
セグメント利益又は損失(△)	48,919	3,237,979	△1,121,238	2,116,740
セグメント資産	179,056	28,553,596	5,106,624	33,660,221
その他の項目				
減価償却費(注) 5	3,206	647,409	24,638	672,047
有形固定資産及び無形固定資産の増加額	2,262	1,247,115	6,727	1,253,843

- (注) 1 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、医療機器等を含んでおります。
- 2 セグメント利益又は損失(△)の調整額△1,121,238千円は、すべて全社費用であります。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない販売費及び一般管理費であります。
- 3 セグメント資産の調整額5,106,624千円は、主に親会社での余資運用資金(現金及び預金)、長期投資資金(投資有価証券)及び管理部門に係る資産等であります。
- 4 セグメント利益又は損失(△)は、連結財務諸表の営業利益と調整を行っております。
- 5 減価償却費には、長期前払費用の償却額が含まれております。

当連結会計年度(自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)

(単位:千円)

	報告セグメント					
	ガス関連 事業	エスピーマ 関連事業	器具器材 関連事業	自動車機器 関連事業	製氷機 関連事業	計
売上高						
外部顧客への売上高	21,160,357	1,760,687	9,513,360	997,262	1,102,736	34,534,405
セグメント間の内部売上高又は振 替高	—	—	—	—	—	—
計	21,160,357	1,760,687	9,513,360	997,262	1,102,736	34,534,405
セグメント利益	1,917,552	536,071	332,432	22,423	207,519	3,015,999
セグメント資産	18,619,378	511,596	7,067,264	885,975	1,079,842	28,164,058
その他の項目						
減価償却費(注)5	558,682	10,831	112,540	7,695	13,384	703,134
有形固定資産及び無形固定資産の 増加額	802,483	483	75,736	—	17,787	896,490

(単位：千円)

	その他 (注) 1	合計	調整額 (注) 2、3	連結財務諸表 計上額 (注) 4
売上高				
外部顧客への売上高	269,964	34,804,369	—	34,804,369
セグメント間の内部売上高又は振替高	—	—	—	—
計	269,964	34,804,369	—	34,804,369
セグメント利益	56,197	3,072,197	△1,157,507	1,914,690
セグメント資産	158,155	28,322,213	5,319,792	33,642,006
その他の項目				
減価償却費(注) 5	3,458	706,593	22,827	729,420
有形固定資産及び無形固定資産の増加額	4,759	901,250	1,190	902,440

- (注) 1 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、医療機器等を含んでおります。
- 2 セグメント利益の調整額△1,157,507千円は、すべて全社費用であります。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない販売費及び一般管理費であります。
- 3 セグメント資産の調整額5,319,792千円は、主に親会社での余資運用資金（現金及び預金）、長期投資資金（投資有価証券）及び管理部門に係る資産等であります。
- 4 セグメント利益は、連結財務諸表の営業利益と調整を行っております。
- 5 減価償却費には、長期前払費用の償却額が含まれております。

(1株当たり情報)

	前連結会計年度 (自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)	当連結会計年度 (自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)
1株当たり純資産額	503.50円	526.33円
1株当たり当期純利益	40.74円	37.03円

(注) 1 潜在株式調整後1株当たり当期純利益については、潜在株式が存在しないため記載しておりません。

2 当社は、2024年1月1日付けで普通株式1株につき5株の割合で株式分割を行っております。前連結会計年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定し、1株当たり純資産額及び1株当たり当期純利益を算定しております。

3 1株当たり当期純利益の算定上の基礎は、以下のとおりであります。

	前連結会計年度 (自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)	当連結会計年度 (自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)
親会社株主に帰属する当期純利益 (千円)	1,415,675	1,287,422
普通株主に帰属しない金額 (千円)	—	—
普通株式に係る親会社株主に帰属する 当期純利益 (千円)	1,415,675	1,287,422
普通株式の期中平均株式数 (千株)	34,750	34,770

(重要な後発事象)

該当事項はありません。

4. 役員 の 異 動

2025年5月14日取締役会

(2025年6月26日付)

1. 取締役の異動

1) 新任取締役候補

^{こうの} 河野 ^{まりこ} 真理子 (株式会社キャリアン 代表取締役)

(元 パイオニア株式会社 株式会社キャリアネットワーク 出向

同社代表取締役社長)

取締役候補者の河野真理子氏は社外取締役の要件を満たしていることから、社外取締役候補者として選任予定

2) 退任取締役

^{すがや} 菅谷 とも子 (社外・非常勤)

2. 執行役員の異動

1) 上席執行役員候補

(株主総会後の取締役会において選任予定)

^{いのうえ} 井上 ^{のりみち} 統道 (執行役員 営業本部副本部長 兼営業企画部長 兼大阪支社長

エスプーマ事業全般関与)

2) 退任上席執行役員

^{ふじもと} 藤本 ^{としひろ} 俊弘 (上席執行役員 経営企画・連結経営部長 監査室、広報・IR 推進室管掌)

3) 退任執行役員

^{おの} 小野 ^{ひろし} 浩 (執行役員 東邦新潟株式会社 出向 代表取締役社長)

小野 浩氏は執行役員業務待遇者とし、メディカル営業部長に専任予定